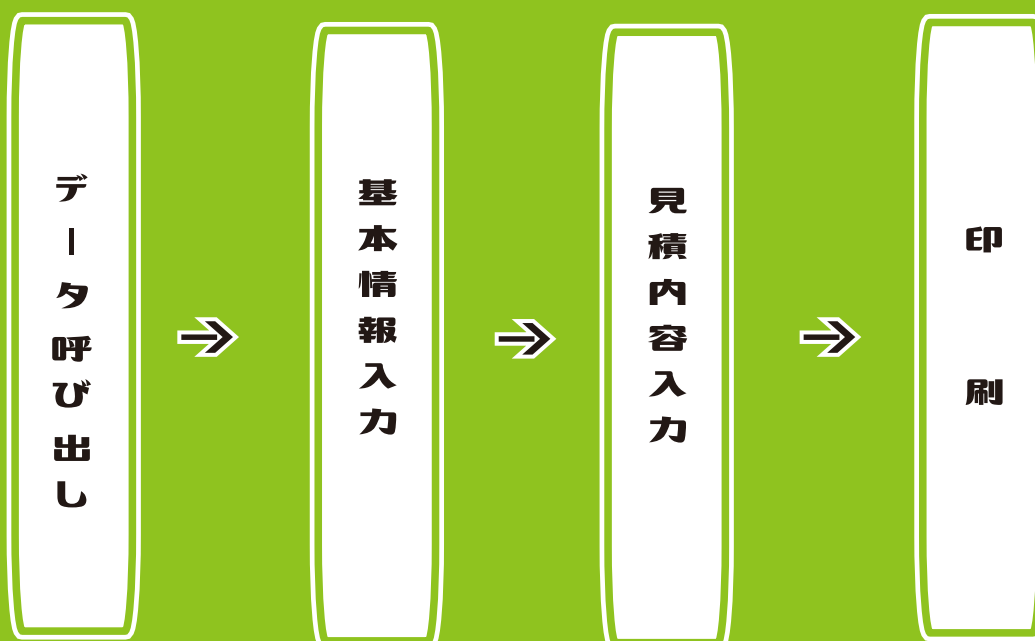


建築名人 簡易操作マニュアル

もくじ

1. データ呼び出し
2. 基本情報設定
3. ショートカット紹介
4. 工事項目と部材
5. 他項目の挿入
6. 出精値引き
7. 保存
8. 印刷

● 建築名人作業チャート



1. データ呼び出し

・新規作成、開く



見積もりの新規作成

保存してある
見積を呼び出します

・前回の続きから



見積データは「新規作成」
の他にファイル (F) からも
呼び出すことができます。



建築名人で最後に保存した
見積データを呼び出します。

2. 基本情報設定

見積書作成に関する基本情報を入力します。
すべての項目を埋めなくても【次へ】をクリックすることで
次の工程へ進むことができます。

物件情報の設定

① 成日付(D): 令和 2 年 8 月 26 日 今日 表示切替(Y)

物件名(B): ②

場所(P): ③

顧客名(C): ④

担当者(T): ⑤

所属(S): ⑥

有効期限(U): ⑦

備考(O): ⑧

⑨ 見積番号(E): No.0000007 ← No.0000008

種類(G): 見積書

⑩ ☐ 見積番号は顧客毎にカウント(F)
☒ 見積番号自動設定(A)
☒ 日付自動設定(K)

詳細(I)...

次へ(N) > キャンセル ヘルプ(H)

- | | |
|----------------------------------|---------------|
| ① 作成日を設定できます | ⑥ 顧客担当者の所属先 |
| ② 物件もしくは工事内容名
※見積保存ファイル名となります | ⑦ 見積書の有効期限 |
| ③ 工事を行う場所 | ⑧ 備考欄に記入したい文字 |
| ④ 顧客名 | ⑨ 見積書に記入する番号 |
| ⑤ 顧客の担当者名 | ⑩ ⑨、①に関する自動設定 |

2. 基本情報設定

見積ごとに単価、原価率の設定や見積条件の設定を初めに行うことができます。

【次へ】をクリックすることで次の工程へ進むことができます。

・見積単価率・原価率の設定

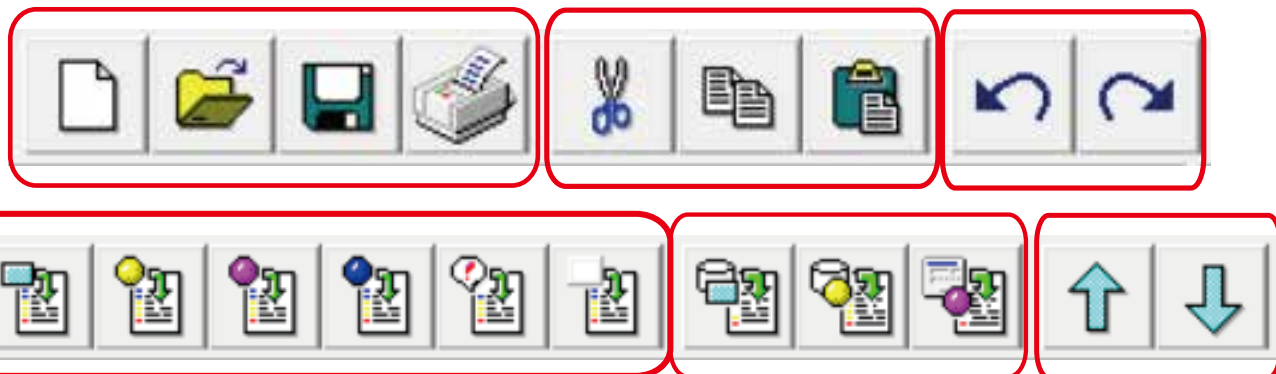
部材の基本単価に対して、見積単価と実行単価の値を変更することができます。右下にある【名前を付けて保存】をクリックすることで変更した見積単価率を登録する事ができます。

・見積条件の設定

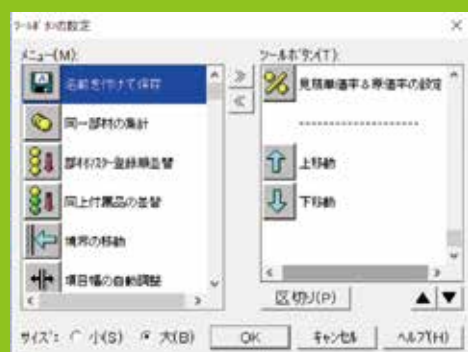
総括表の諸経費の設定を行います。最大9項目まで設定することができます。また、設定は率ではなく任意の金額を入力する事も出来ます。

基本情報設定を元に
新規の見積データが作られました

3. ショートカット紹介の紹介



	・見積の新規作成		・元に戻す		・工事項目マスタから選択
	・見積書データを開く		・やり直し		・部材マスタから選択
	・保存				・諸経費・諸項目
	・印刷		・工事項目		
			・部材		
	・切り取り		・諸経費・諸項目		・上移動
	・コピー		・計		・下移動
	・貼り付け		・コメント		
			・空白		



・ショートカットの設定方法

【表示】→【ツールボタンの設定】からよく使うショートカットを配置することが出来ます。左側の設置したいアイコンをクリックして»マークをクリックすると右に移動します。OKを押すと編集が反映されショートカットが画面に表示されます。

4. 工事項目と部材

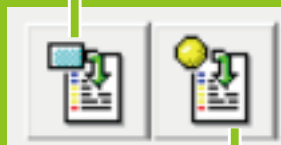
建築名人はマスターから工事項目や部材を呼び出したり
直接手打ちで項目を記入することで見積書を作成することが出来ます。

名称	見積	見積(総合)	実行	名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額	備考	実行数量	実行単価
1 土工事	0	0		1 コンクリート工事								
2 鉄筋工事	0	0		2 建築用エンクリートブロック	100×190×280mm	個	3.80	115	448	2001011005	3.00	11
4 コンクリート	3,889	0	2.8	3 建築用エンクリートブロック	100×190×280mm	個	7.80	125	975	2001012005	6.00	12
5 運搬費	1,106	0	2	4 建築用エンクリートブロック	120×190×280mm	個	7.80	150	1,170	2001012010	6.00	15
6 経費	388	0	2	5 付添品		式	1.00	(50%)	1,298		1.00	(50%)
7 諸手続費	388	0	2	6 合計					3,889		1.00	(0)
8 消費税	583	0	4									
9 合計	6,414	0	4.8									

・工事項目
部材を入れているフォルダのようなもの
作業に使う材料や費用などをまとめている

・部材
工事の時に使う材料、素材

工事項目の追加



部材の追加



・工事項目、部材の呼び出し方

工事項目や部材はウィンドウ上部の
メニューバー【追加】から空の工事項目や
部材を挿入することが出来ます。

5. 他項目の挿入



メニューバーの【追加】から追加したい項目をクリックすることで、作成している見積書にそれぞれの項目を挿入する事が出来ます。

※追加から挿入入力した工事項目や部材はマスターへは登録されません
登録する場合は【部材のマスターメンテナンス】から入力が必要です。

- 工事項目、部材・・・空の項目を挿入します。主に特価など普段使用しない物に使用します
- 諸経費・諸項目・・・調整費や労務費など各種費用を選択することが出来ます
- 計・・・工事項目の中に合計や小計を挿入
- コメント・・・見積書にコメントを書き込みます
- 空白・・・任意の行に空白もしくは区切りをを挿入できる
- 雑材料・消耗品・・・雑材料・消耗品率を設定します。
また小計に補正をかけ金額を丸めることが出来ます。。
- 労務費・・・労務費の項目を挿入します

6. 出精値引き

	見積予算	実行予算
出 精 値 引:	1000	0
最終決定請負額:	354729	315777
総 合 計:	354729	315777
	(355729	(315777

メニューバーの【選択】から【出精値引きの設定】を呼び出すことが出来ます。
出精値引のテキストボックスへ直接入力の外、提示したい総合計額を入力する事で値引き額を逆算することも出来ます。

7. 保存



メニューバーの【ファイル】から【名前を付けて保存】もしくは【上書き保存】また、ツールバーの  アイコンからも上書き保存ができます。

8. 印刷

メニューバーの【ファイル】から【印刷】を選択
もしくはツールバーの  アイコンから印刷を行う事が出来ます

印刷

印刷サイズ(P):
標準(G) 登録(R) 見積(E) 登録(Z)... A4 見積書 ①
A4 請求書
B5 見積書
B5 請求書

Cタイプ(縦) ②

見積番号(N): 表題(T): 日付(D): 日付(Y)
30-K0030 御見積書 ③ 平成30 年 5 月 23 日

顧客名(C): 0/ 40 敬称(K):
株式会社***** ④ ... 御中 ⑤

金額見出し(A): その他(O)
見積金額 ⑥ 下記の通り御見積申し上げます。 30/ 40
何卒御用命賜ります様お願い 26/ 40
申し上げます。 14/ 40

工事概要(L) ... ⑦
工事名: 8/ 40
工事場所: 10/ 40
有効期限: 10/ 40
備 考: 10/ 40
0/ 0
0/ 0
0/ 0
0/ 0

⑧
自社名(J)... 詳細(I)... 既定値設定(M) プリント設定(S)...
フォーム編集(F)... 文字列制限(U)... 退避・復元(B)...

⑨ OK キャンセル ^W^ (H)

・各項目の編集内容

- ① 用紙のサイズと形式を選択します
- ② 印刷タイプを選択します
- ③ 表題の名称を入力選択します
- ④ 見積、請求書を提示する相手先名を入力します
- ⑤ 敬称を入力、選択します
- ⑥ 金額見出しが選択できます
- ⑦ 見積した物件とその内容条件などの入力ができます
- ⑧ 見積書に関する詳細設定が可能です

⑨の【OK】を押すと印刷プレビュー画面へ移動します。
問題がなければ左上にある【印刷】のアイコンクリックで作成したデータが印刷されます